

毎日のお買い物から未来へつなごう

コープの寄付金付き商品

コープ商品には、対象商品を買うと売上金の一部が寄付される「寄付金付き商品」の取り組みがあります。

全国の生協の組合員がコープ商品を購入することで、「誰かの笑顔につながる」取り組みです。

いつものお買い物するとき、おいしい、安い、便利……だけでなく、「未来につなげる」視点をプラスしてみませんか？

CO-OP コアノンスマイルスクールプロジェクト



アンゴラ
共和国

支援の仕組み

- 1 CO-OP コアノンシリーズいずれかをお買い求めください。
※太穴・細穴タイプ、シングル・ダブルがあります
- 2 商品1点につき1円がユニセフに寄付されます。
- 3 アンゴラ共和国で学校づくりを支援する活動に役立てられます。



対象商品例

キャンペーン期間 2021年11月1日～2022年10月31日(通年)



©日本ユニセフ協会

学校に給水設備が設置されたことで、授業前に水くみに行くことがなくなって授業や勉強に集中できるようになり、また清潔な水で手を洗えるようになって衛生環境も改善しました。

お話をうかがったのは



日本生活協同組合連合会
第二商品本部 家庭用品部
栗原 浩さん

環境への配慮+子どもたちの笑顔に

CO-OP コアノンシリーズは、紙芯を省いて再生紙を使用するなど、環境に配慮したトイレットペーパーです。この商品でさらに社会の役に立つ取り組みができないかと日本ユニセフ協会に相談し、提案されたのがアンゴラ共和国の子どもたちへの支援。アンゴラ共和国は、出生1,000人あたり75人の子どもが5歳の誕生日を迎えられず、5人に1人の子どもが教育を受けていません。子どもたちへの支援のため、2010年に始まったのが「CO-OP コアノンスマイルスクールプロジェクト」です。2021年度は1,239万9,480円、11年間で1億2,700万円以上を寄付し、トイレや手洗い場などの施設を4州23校に導入、子どもを中心とした指導法の研修を4州1,038人の教員・教育局職員に行うなど、子どもたちの学習環境を少しずつ改善してきました。

商品を通じた取り組みで、より多くの理解と支援に

取り組みをより広く知っていただくため、商品パッケージの裏側でプロジェクトを紹介しています。組合員の皆さんからは、「ユニセフ募金にもなるからこの商品を購入しています」との声も。商品を通じた支援だからこそ、現地の状況をより多くの方に知っていただくことができ、たくさんの方の支援につながっています。

環境への配慮や便利に使えるというだけでなく、子どもたちの笑顔にもつながる。コープならではの取り組みを、今後も続けていきたいと思っています。

今回の取り組みは、目標12：

つくる責任 つかう責任

につながっています。

12 つくる責任
つかう責任



CO・OP×レッドカップキャンペーン

「学校に行けば食べられる、学べる」を合言葉に、飢餓に苦しむ子どもたちに学校給食を届ける活動です。世界には、すべての人が食べるのに十分な食糧がある一方、世界の10人に1人が飢餓に苦しんでいます。2014年からスタートしたキャンペーンでは、これまでにガーナ共和国、カンボジア王国を支援し、現在はミャンマー連邦共和国を支援しています。

支援の仕組み

- 1 期間内に対象商品をお買い求めください。コープヌードルシリーズ、コープのカップスープシリーズなどが対象です。

キャンペーン期間

2022年10月1日～2022年11月10日(期間限定)



対象商品例

- 2 商品1点につき1円が国連WFP協会に寄付されます。

- 3 子どもの栄養改善や就学率・出席率の向上、ミャンマー連邦共和国による自立した学校給食運営のための人材育成などに役立てられます。



国連世界食糧計画

©WFP / Myanmar



2021年度(2021年10月1日～11月10日) 全国の生協での寄付金額 437万8,061円

洗剤環境寄付キャンペーン

洗剤に使われているパーム油、その原料であるアブラヤシは、主に東南アジア地域で生産されています。生産者は小規模の農家が多く、知識・資金不足により、時に貴重な熱帯林が伐採され、アブラヤシ農園へと転換されています。そこで2011年からコープの洗剤の売り上げの一部を自然環境保護活動に寄付。インドネシア各地で、生産者が適切な農園管理方法を学ぶ活動などに役立てられています。

支援の仕組み

- 1 コープの洗濯用洗剤・柔軟剤をお買い求めください。
- 2 商品1点につき0.5円がWWF ジャパンに寄付されます。
- 3 持続可能なパーム油の生産などを支援する活動につながります。

キャンペーン期間 2022年5月21日～2023年5月20日(通年)



対象商品例



©WWF ジャパン



2021年度 全国の生協での寄付金額 322万275円



このほかに、コープ化粧品の売り上げの一部が乳がん啓発の取り組みに役立てられる「ピンクリボン運動」(キャンペーン期間2022年9月1日～10月20日・期間限定)、応援食クッキーの売り上げの一部を日本ジュニアチームに寄付する「障害者ノルディックスキー応援キャンペーン」(同2022年3月21日～2023年3月20日・通年)などを実施しています。

未来へつなごう

コープデリグループ独自の取り組みも進めています

詳しくはこちら▶



ハッピーミルクプロジェクト

コープの牛乳の売り上げの一部をユニセフに寄付し、アフリカ・コートジボワール共和国の子どもたちの栄養改善を応援しています。



佐渡トキ応援お米プロジェクト

CO・OP産直新潟佐渡コシヒカリやその加工品の売り上げの一部を、トキやささまざまな生きものと共生する環境にやさしい米づくりに役立てています。



美ら島応援もずくプロジェクト

沖縄県伊平屋島産もずく商品の売り上げの一部を、島の美しい自然環境を保護する活動などに役立てています。



※画像は商品の一例です

コープデリグループは、事業と活動を通して「SDGs(持続可能な開発目標)」の達成を目指しています。

